

多言語インターネットの実現

Helô

ICANN
とIDN

Webサイトへのアクセスが必要になり、そのたびに自分が使っていない言語の文字の入力を求められたらどう思いますか。

10億人以上のWebユーザーにとって、これは日常茶飯事となっています。

안녕하세요

インターネットはグローバルなものとして考案されましたが、多言語での使用は想定されていませんでした。この制限が最も顕著に表れていたのが、長年にわたってほんの一部のラテン文字しか使用できなかったWebサイトのアドレスです。

多言語のWebサイトアドレスを使用可能にするため、ICANNとコミュニティのステークホルダーグループは、国際化ドメイン名 (IDN) のサポートを実現できるよう、過去10年にわたって取り組んできました。

IDNの導入

IDNは、基本的なアルファベット (「a~z」の26文字) と0~9の数字、ハイフン「-」以外の文字を含むドメイン名です。このようなドメイン名には、多くの欧州言語で必要になる発音区別符号付きの文字や、アラビア語や中国語など、ラテン文字以外の文字を使用することができます。

你好

本格的な規模でIDNが展開されるまで、ラテン文字以外の文字はURLのセカンド、サード、あるいはフォースレベルのみで見かけていたかもしれません。

しかし、真の意味でユーザーフレンドリなIDNにするには、URLがすべてのレベルで文字をサポートする必要があります。これが、ルートゾーンとして知られているトップレベルへのIDNの導入をICANNが開始した理由です。

ルートゾーンのIDN

複数の国がIDN国コードのトップレベルドメイン (IDN ccTLD) のサポートを開始した2010年に、IDNが初めてルートゾーンに導入されました。現在は、以下を含めた30以上のIDN ccTLDが委任されています。

- カタール (qa) : قطر
- 香港 (hk) : 香港
- タイ (th) : ไทย
- ロシア連邦 (ru) : рф

Γεια σας

http://Russian.ru

http://русский.рф

今では、ロシアの人々はラテン文字 (.ru) の国コードを使用してドメインを登録することに限定されず、同等のキリル文字.pф.を使用することもできます。

このような新しいURLの形跡がますます多く見られるようになってきました。ロシアの検索エンジンYandexは<http://Яндекс.рф>にあり、ロシア最大の携帯電話会社のアドレスは<http://MTC.рф>です。

これらのアドレスは十分に機能しており、最新のWebブラウザでサポートされています。承認され委任されているIDN ccTLDの詳細なリストについては、www.icann.org/en/resources/idn/fast-track/string-evaluation-completionをご覧ください。

国コードを越えて: IDN gTLDs

ICANNは、ジェネリックTLD (gTLD) として知られている新傾向のトップレベルドメインを委任する過程に入っています。これらの新しいドメインにはすでに1,000を超える申請が提出されており、100を超えるIDN gTLDも含まれています。申請されているgTLDの詳細なリストについては、<http://newgtlds.icann.org>でご確認ください。



مرحبا

IDNの「バリエーション」の管理

IDNはインターネットの能力とアクセスのしやすさを向上させるための強力なツールとしての役割を果たすことができますが、固有な問題も生じます。そのような問題の1つが「バリエーション」に関するものです。バリエーションは、ある技術的な定義によれば、1つの概念上の文字が、視覚的に類似していることが考えられる図的表現を伴う2つ以上の異なるUnicodeコードポイントで特定できる場合に発生します。たとえば、中国と中国のように、繁体字中国語の文字列には通常、同等の簡体字中国語があります。

ルートゾーン内のIDNバリエーションをサポートするため、ICANNコミュニティは理事会の指示に従い、その実現可能性、持続可能性、および委任について調査し、関連の勧告を行うために複数のプロジェクトに着手しました。

2013年4月、同理事会はIDNAラベルに関してルートゾーンのラベル生成規則の策定および維持を行う手続きを導入するために解決策指示スタッフを採用しました。詳細については、www.icann.org/en/resources/idn/variant-tldsをご覧ください。

IDNと次の10億人のインターネットユーザー

現在では、27億人以上がインターネットを利用しており、その多くがラテン文字以外の文字に依存しています。今後増加が見込まれる10億人のインターネットユーザーには、今後10年間でインターネット使用量が最も増えると予測される地域において、IDNによる恩恵が直接もたらされるはずですが、

IDNのサポートが向上して促進されるにしたいが、私たちは世界中のWebユーザーが自分たちの母語でインターネット全体を移動することができる、言語的に見てよりユーザーフレンドリーなインターネットへと進み続けると思われます。



привет

ICANNについて

Internet Corporation for Assigned Names and Numbers (ICANN) は、世界中のインターネットの一意の識別子を調整するため、1988年に創設されました。この調整を行わないと、1つに統一されたグローバルなインターネットは成立しません。

ICANNは、インターネットの安全性、安定性、相互運用性を維持するために世界中から参加者が集結している非営利公益法人です。競争を促進し、インターネットの一意の識別子に関するポリシーを策定しています。

詳細について

ICANNのIDNリソース:

www.icann.org/en/resources/idnをご覧ください。